



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東  
 コード番号 6101 URL <https://www.tsugami.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山口 智弘 TEL 03-3808-1711  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	42,503	8.4	5,839	47.0	5,708	51.9	4,005	69.5	2,904	64.0	6,293	154.2
2020年3月期第3四半期	39,218	△22.9	3,971	△48.7	3,758	△52.5	2,363	△60.0	1,770	△61.4	2,476	△23.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	56.07	54.83
2020年3月期第3四半期	34.14	33.40

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	72,211	43,591	36,110	50.0 (60.4)
2020年3月期	61,860	39,073	32,480	52.5 (63.2)

(参考) ( )内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—		
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	11.5	6,500	42.9	2,800	39.9	54.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

上記の予想値につきまして、現時点では修正なしとしておりますが、必要となった場合には速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	55,000,000株	2020年3月期	55,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,237,253株	2020年3月期	3,291,482株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	51,794,753株	2020年3月期3Q	51,870,304株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
3. 補足説明資料 .....	13
(1) 海外売上収益 .....	13
(2) 連結販売実績 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、国内・欧米市場共に調整局面が続きました。一方、中国市場は回復傾向が続いた結果、全体として売上収益が42,503百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益が5,839百万円（同47.0%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が2,904百万円（同64.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ① 日本につきましては、売上収益は14,334百万円（前年同期比29.6%減）、セグメント損失は79百万円（前年同期はセグメント利益625百万円）となりました。
- ② 中国につきましては、売上収益は33,538百万円（同34.7%増）、セグメント利益は5,469百万円（前年同期比97.7%増）となりました。
- ③ インドにつきましては、売上収益は996百万円（同47.8%減）、セグメント損失は14百万円（前年同期はセグメント利益89百万円）となりました。
- ④ 韓国につきましては、売上収益は1,350百万円（同27.8%減）、セグメント利益は156百万円（前年同期比41.6%減）となりました。
- ⑤ その他につきましては、売上収益は287百万円（同52.7%減）、セグメント損失は34百万円（前年同期はセグメント利益33百万円）となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ10,350百万円増加し、72,211百万円となりました。

これは主に、現金及び現金同等物が5,219百万円、営業債権及びその他の債権が4,998百万円、有形固定資産が1,436百万円、棚卸資産が927百万円増加した一方、その他の金融資産が2,007百万円、その他の流動資産が217百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,832百万円増加し、28,619百万円となりました。

これは主に、営業債務及びその他の債務が3,041百万円、借入金が313百万円、未払法人所得税等が1,154百万円、契約負債が1,028百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ4,518百万円増加し、43,591百万円となりました。

これは主に、その他の資本の構成要素が63百万円、利益剰余金が3,551百万円、非支配持分が888百万円増加したことによるものです。その他の資本の構成要素増加の内訳は、在外営業活動体の換算差額698百万円の増加、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産635百万円の減少であります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、5,219百万円増加し、16,141百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、4,656百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期利益5,708百万円、営業債務及びその他の債務の増加2,619百万円、減価償却費及び償却費1,091百万円により資金が増加した一方、営業債権及びその他の債権の増加4,495百万円、法人所得税の支払1,097百万円により資金が減少したことによるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,829百万円の増加となりました。

これは主に、投資有価証券の売却3,887百万円により資金が増加した一方、有形固定資産の取得1,843百万円により資金が減少したことによるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1,517百万円の減少となりました。

これは主に、配当金の支払1,242百万円、非支配株主への配当金の支払228百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想は、現時点では2020年11月12日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりとしておりますが、必要となった場合には速やかに開示いたします。

また、2021年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき12円(中間配当金12円と合わせて年間24円)としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	10,921	16,141
営業債権及びその他の債権	12,258	17,257
その他の金融資産	30	30
棚卸資産	18,343	19,271
その他の流動資産	1,397	1,180
流動資産合計	42,952	53,881
非流動資産		
有形固定資産	9,648	11,085
使用権資産	1,222	1,273
無形資産	1,289	1,173
退職給付に係る資産	82	69
その他の金融資産	6,236	4,229
繰延税金資産	209	270
その他の非流動資産	218	228
非流動資産合計	18,908	18,329
資産合計	61,860	72,211

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	9,480	12,521
借入金	8,867	9,180
その他の金融負債	175	214
未払法人所得税等	310	1,464
引当金	402	401
契約負債	1,021	2,049
その他の流動負債	609	798
流動負債合計	20,866	26,630
非流動負債		
その他の金融負債	140	141
退職給付に係る負債	915	892
繰延税金負債	635	715
その他の非流動負債	229	238
非流動負債合計	1,920	1,988
負債合計	22,787	28,619
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,306	3,321
自己株式	△2,994	△2,994
その他の資本の構成要素	1,038	1,102
利益剰余金	18,784	22,336
親会社の所有者に帰属する持分合計	32,480	36,110
非支配持分	6,593	7,481
資本合計	39,073	43,591
負債及び資本合計	61,860	72,211

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
売上収益	39,218	42,503
売上原価	△28,614	△31,016
売上総利益	10,603	11,486
販売費及び一般管理費	△6,579	△6,124
その他の収益	284	507
その他の費用	△336	△30
営業利益	3,971	5,839
金融収益	281	293
金融費用	△494	△424
税引前四半期利益	3,758	5,708
法人所得税費用	△1,395	△1,702
四半期利益	2,363	4,005
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,770	2,904
非支配持分	592	1,101
四半期利益	2,363	4,005
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	34.14	56.07
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	33.40	54.83

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益	2,363	4,005
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,251	1,316
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	1,251	1,316
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	23	—
在外営業活動体の換算差額	△1,162	971
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,138	971
その他の包括利益合計	112	2,287
四半期包括利益	2,476	6,293
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,197	4,921
非支配持分	279	1,372
四半期包括利益	2,476	6,293

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2019年4月1日時点の残高	12,345	3,214	△2,943	△169	2,745
四半期利益					
その他の包括利益				△841	1,267
四半期包括利益合計	—	—	—	△841	1,267
自己株式の取得			△0		
自己株式の処分		△34	72		
配当金					
株式報酬取引による増減		115			
利益剰余金への振替					△0
所有者との取引額合計	—	81	71	—	△0
2019年12月31日時点の残高	12,345	3,295	△2,871	△1,010	4,012

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2019年4月1日時点の残高	—	2,576	18,052	33,244	6,827	40,072	
四半期利益			1,770	1,770	592	2,363	
その他の包括利益		426		426	△313	112	
四半期包括利益合計	—	426	1,770	2,197	279	2,476	
自己株式の取得				△0		△0	
自己株式の処分			△21	16		16	
配当金			△1,244	△1,244	△463	△1,707	
株式報酬取引による増減				115		115	
利益剰余金への振替		△0	0	—		—	
所有者との取引額合計	—	△0	△1,265	△1,112	△463	△1,575	
2019年12月31日時点の残高	—	3,002	18,557	34,329	6,643	40,972	

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2020年4月1日時点の残高	12,345	3,306	△2,994	△1,535	2,574
四半期利益					
その他の包括利益				700	1,316
四半期包括利益合計	—	—	—	700	1,316
自己株式の取得			△119		
自己株式の処分		△57	119		
配当金					
株式報酬取引による増減		77			
利益剰余金への振替					△1,952
非支配持分との資本取引		△5		△1	
所有者との取引額合計	—	14	△0	△1	△1,952
2020年12月31日時点の残高	12,345	3,321	△2,994	△836	1,938

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2020年4月1日時点の残高	—	1,038	18,784	32,480	6,593	39,073	
四半期利益			2,904	2,904	1,101	4,005	
その他の包括利益		2,017		2,017	270	2,287	
四半期包括利益合計	—	2,017	2,904	4,921	1,372	6,293	
自己株式の取得				△119		△119	
自己株式の処分			△61	0		0	
配当金			△1,242	△1,242	△454	△1,697	
株式報酬取引による増減				77		77	
利益剰余金への振替		△1,952	1,952	—		—	
非支配持分との資本取引		△1		△7	△28	△35	
所有者との取引額合計	—	△1,953	647	△1,291	△483	△1,775	
2020年12月31日時点の残高	—	1,102	22,336	36,110	7,481	43,591	

( 4 ) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,758	5,708
減価償却費及び償却費	886	1,091
金融収益	△281	△294
金融費用	63	72
固定資産除却損	4	8
固定資産売却損益 (△は益)	△5	△0
瑕疵担保責任等履行損失	307	—
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,896	△602
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	2,715	△4,495
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△2,634	2,619
契約負債の増減額 (△は減少)	△834	993
退職給付に係る資産及び負債の増減額	14	△10
引当金の増減額 (△は減少)	△166	△51
その他	133	△9
小計	6,856	5,027
利息及び配当金の受取額	257	293
利息の支払額	△63	△72
補助金の受取額	166	267
助成金の受取額	—	104
瑕疵担保責任等履行に伴う支出額	△307	—
法人所得税の支払額	△1,045	△1,097
法人所得税の還付額	—	134
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,863	4,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△20
定期預金の払戻による収入	20	20
有形固定資産の取得による支出	△2,028	△1,843
有形固定資産の売却による収入	6	1
有形固定資産の除却による支出	△4	△4
無形資産の取得による支出	△731	△212
使用権資産の取得による支出	△183	—
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	0	3,887
その他	0	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,940	1,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,470	313
自己株式の売却による収入	16	0
自己株式の取得による支出	△0	△119
配当金の支払額	△1,244	△1,242
非支配株主への配当金の支払額	△230	△228
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△35
リース負債の返済による支出	△113	△204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,041	△1,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	△429	251
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△548	5,219
現金及び現金同等物の期首残高	11,112	10,921
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,564	16,141

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

（2）セグメント収益及び業績

セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	16,133	18,892	1,874	1,819	497	39,218	—	39,218
セグメント間収益	4,232	6,006	34	52	109	10,435	△10,435	—
合計	20,366	24,899	1,909	1,871	607	49,654	△10,435	39,218
セグメント利益	625	2,766	89	268	33	3,783	240	4,024
その他の収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	△52
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	3,971
金融収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	△212
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,758

（注）1．セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2．セグメント利益の調整額240百万円は、未実現利益の調整等であります。

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	10,737	29,241	996	1,319	208	42,503	—	42,503
セグメント間収益	3,596	4,297	—	31	78	8,003	△8,003	—
合計	14,334	33,538	996	1,350	287	50,506	△8,003	42,503
セグメント利益(△損失)	△79	5,469	△14	156	△34	5,497	△134	5,362
その他の収益・費用(純額)	—	—	—	—	—	—	—	476
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	5,839
金融収益・費用(純額)	—	—	—	—	—	—	—	△130
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	5,708

(注)1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△134百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
中国	19,027	28,812
アジア	6,787	6,022
米国	3,397	2,254
欧州	2,279	935
海外売上収益	31,491	38,025
売上収益	39,218	42,503
海外売上収益比率 (%)	80.3	89.5

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	11,160	15,826	1,706	1,773	383	30,849
研削盤	1,918	880	78	3	—	2,881
マシニングセンタ・転造盤・専用機	1,260	1,625	—	—	—	2,886
その他	1,793	561	89	42	114	2,601
合計	16,133	18,892	1,874	1,819	497	39,218

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	7,701	25,078	963	1,275	121	35,139
研削盤	805	1,121	—	5	10	1,943
マシニングセンタ・転造盤・専用機	747	2,338	3	5	8	3,104
その他	1,483	702	29	32	67	2,315
合計	10,737	29,241	996	1,319	208	42,503

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。